

2025年2月12日
(一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟
小野澤秀典

海外セーリング研修報告書(パース、オーストラリア)

研修先: Perth, Australia(Royal Perth Yacht Club, Mini Series 2023)

研修期間: 2025年2月4日~11日

参加選手: 江の島ヨットクラブジュニア 岩波将吾さん、西村泰洋さん
江東区立小中学校セーリング部 和田祐季さん、安彦昇哉さん
葉山町セーリング協会 松岡明日香さん
B&G 高松海洋クラブ 森下結月さん
引率者: (一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟理事 佐藤公俊
(一社)日本ジュニアヨットクラブ連盟理事 小野澤秀典

2025年2月4日から11日、オーストラリアのパースにて海外セーリング研修を実施いたしました。下記のとおり報告いたします。

4日(火)の午後4時に成田空港に参加者6名と保護者5名、同行者4名が集合し、記念撮影をして無事チェックインを済ませました。

午後6時に成田から出発予定でしたが、1時間30分遅れて香港に向けて出発しました。

トランジット時間が少なくなりましたが、無事にパース便に乗り継ぎました。

5日(水)の午前8時過ぎにパース国際空港に到着しました。

空港にはマカリー家のレイさん、マイケルさん、アンドリューさんが迎えてくれて、3台の車でパース市郊外のアンドリュー宅に行きました。

お昼にBBQランチをいただき、子どもたちは娘のメグと一緒にプールに入って、楽しみながらフライトの疲れをとり、我々もリラックスさせていただきました。

夕方にはRPYCで4軒のホストファミリーと面会して、6名はホストファミリーのお宅に向かいました。

6日(木)はレクレーション日として、カヴァシャムワイルドパークという自然動物園でカンガルーやコアラと戯れました。午後はマーガレットチョコレートカンパニーでお土産のチョコレートを買って、隣のワイナリーを見学して戻りました。

7日(金)は、RPYCでチャーター艇を受け取り、午後からスワンリバーのレース海面で練習を行いました。ディンギーキャプテンのマイケル・ジョーンズさんにレース招待のお礼の挨拶をして、明日からのレースの情報と帆走指示書の読み合わせを行いました。

8日(土)はミニシリーズレガッタの初日で天候は快晴、東の風3~4m/sでした。

8時30分に艇長会議があり、参加艇は17艇種20クラスで全艇種130隻のエントリーでした。

参加者は緊張した面持ちでしたが、風が弱く10時過ぎにレース海面に出艇して行きました。

しかし、お昼近くになって風が弱くなりOPクラスの1レースのみで戻ってきました。

午後2時ごろになって南からシーブリーズが入ってきたので再度出艇して、4~5m/sの風の中、ILCA4、OPともに3レースを消化して終了しました。

初日現在の成績は、ILCA4では、岩波くんが14隻中1位、和田くんが3位、OPオープンでは、同じ14隻中西村くんが2位、松岡さんが6位、安彦くんが7位、森下さんが11位の結果でした。

9日(日)の最終日は、珍しく涼しい日になり、ローカルの方々から教えられたように北からの涼しい風が5~7m/sで気温は上がっても27°Cまでとのことでした。

気候は例年になく涼しい1日で、曇り空で最高気温は27°Cということもあり、北から西の冷たい風が朝から吹いていました。

子供達もバトジャケなどを来て、温かい服装で午前9時30分ごろに出艇して行きました。

午前中は、6~7m/sの風の中、軽快に3レースを行うことができました。

午後は、若干風力は上がりましたが沈艇もでる中、全艇完走することができました。

ILCA4とOPオープンクラスともに順調に午前3レース、午後3レースの6レースを実施しました。

ILCA4の岩波選手に期待が集まりましたが、最後の2レースに順位を落としてしまい、NSCもあり、総合順位は2位となってしまいました。

JJYUがミニシリーズレガッタに参加して10年ぶりに入賞者を出すことができました。

OPオープンクラスでも西村くんに期待していましたが、4位ということで残念ながら入賞を逃しました。

表彰セレモニーでは160年の歴史あるRPYCで初めての女性コモドアのホーンバックルさんから第2位の岩波くんが賞品の授与を受けました。

江の島ヨットクラブジュニアとB&G高松海洋クラブはRPYCとのバージ交換を行い、多くのパースのセーラーと関係者から日本チームの参加に対して温かい拍手をもらうことができました。

表彰セレモニー後に日本のセーラーから地元のジュニアセーラーに恒例のお土産を配布したところたくさんのお子おたちが集まり、大いに盛り上がりました。

最終日の10日は、研修参加者6名はホストファミリー宅をチェックアウトして、指導者のホテルに集合し、計画通りフリーマントルに行きました。

今回はスワンリバーの片道クルーズでパース港からフェリーに乗って川下りでフリーマントルに向かうことにしました。

午前11時にパース港から約15mのフェリーボートに乗って、いろいろなヨットクラブや川辺の豪華な住宅を見ながら1時間のクルーズでした。

なかなか経験のできない醍醐味のあるクルージングで子供達も満足そうでした。

フリーマントルでは、お昼に有名なフィッシュ&チップスなどをいただき、午後にマリンタイムミュージアムに入館して、アメリカズカップ艇のオーストラリアIIの実艇を見て、オーストラリアの海洋文化の歴史を学ぶことができました。

午後3時に電車でチケットを買って、パース市のアウトレットモールと市内のお土産屋で最後のお土産を購入して、夕食にピザを食べて午後8時にホテルに戻りました。

そのままお土産を満タンのスーツケースになんとか入れて、Uberタクシーでパース国際空港に向かいました。

空港では、2軒のホストファミリーが見送りに来ており、お別れのハグなどをして、別れを惜しみながら出国手続きのゲートに入りました。

フライトは真夜中の午前0時30分にパースを出発して香港経由で11日の午後2時30分に無事成田空港に到着しました。

出迎えのお母さんに喜びの笑顔で対面することができ、すべての関係者が満足感で一杯のパース海外研修を終了することができました。



クラブハウス前で頑張りポーズ



豪ILCA2位実力のイーサンと記念撮影



ILCA4のスタートのデッドヒート



シーブリーズを受けてOPのクローズ



アンドリューさん宅のプールで遊ぶ



自然動物園でコアラと戯れる



ILCA 4 で第 2 位になった岩波さん



最後にパースの子供たちと記念撮影